

～いつか来るその日のために、 大災害をイメージしよう～

防災

3/10(日) 14:00～16:00

@ちがさき市民活動サポートセンター



参加費：300 円(茶菓代として)



定 員：30 名(申込制)



内 容 (予定)：

- ▷DIG 災害イメージゲーム
「クロスロード」体験
- ▷陸前高田市復興支援活動報告
- ▷防災減災最新情報
- ▷追悼ライブパフォーマンス
ハウオリタマさん祈りのフラ

あなたはどちらを選択する？！

▶問題！

震度5の地震後、津波警報が発令。南の海側の
小学校避難所に逃げる？それとも、北へ？

▶問題！

被災後避難所に 3000 人が避難。備蓄食料は
2000 食分のみ。2000 食を配る？配らない？



講師・ファシリテーター：

内野 義生さん (防災スイッチオン!プロジェクト代表 / 茅ヶ崎市防災リーダー)
寺嶋 真弓さん (防災士 / 防災ウェブライター)
柿澤 良昭さん (茅ヶ崎市職員)



手話通訳・要約筆記・託児(6ヶ月～3歳/先着5名)を
ご希望の方は、2/22(金)までにお申込みください



申込/問合せ：ちがさき市民活動サポートセンター

TEL/FAX 0467-88-7546

E-mail s-center@pluto.plala.or.jp

ちがさきサポセン で検索



<主催> 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき (ちがさき市民活動サポートセンター指定管理者)
<協力> 防災スイッチオン!プロジェクト



♪よるカフェ♪ よる=選る～寄る～縁る

人が出会い、つながり、何かが生まれる。活動を始めきっかけづくりとなる交流の場。～よるカフェは、ゲストの方のお話を聞きながら参加者同士が交流するイベントです。

▶内 容

昨年も西日本豪雨や北海道胆振東部地震など大規模な自然災害が全国各地で発生。災害からの被害を最小限にとどめるためには、一人ひとりが今後起こりうる災害リスクを認識し、自分の身は自分で守る「自助」、地域で互いに助け合う「共助」に関する知識を蓄え、いざというときに実践できるよう備えておくことが大切です。

DIG 災害イメージゲーム「クロスロード」では、実際に災害が発生した状況で、問題にどう判断対処するかをグループワーク。また 3.11 から 8 年目、復興に向けて取り組んでいる被災地の今を知り、個人で備えておくことは何か、災害時に自分がとるべき行動は何かについて改めて考えます。

▶講師・ファシリテーター紹介

内野義生さん（防災スイッチオン！プロジェクト代表/茅ヶ崎市防災リーダー）

2011 年東日本大震災よりプロジェクト設立。地震津波巨大災害で死なない、タフに
しなやかに生きぬく人づくり、茅ヶ崎を目指して活動中。

<http://www.jishin-tsunami.com> じしんつなみどっとこむ 検索



寺嶋真弓さん（防災士/防災ウェブライター）

企業向けの防災セミナー、主婦層向けの防災セミナーを開催。防災食パッキング、
備蓄のコツ、そして助かる思考を女性目線で楽しくお伝えしています。

柿澤良昭さん（茅ヶ崎市職員）

2017 年(平成 29 年)10 月から 1 年間、岩手県陸前高田市で、被災市街地復興土地区画整理事業に携わり、
主に整備の終わった土地の引き渡しや、権利関係の調査、事業に関する広報等を担当。

▽▽お申込はコチラ。電話・FAX・メール・HP 申込フォーム（[ちがさきサポセン](#)で検索）にて▽▽

2019/3/10（日） 3.11 メモリアル防災カフェ			
ふりがな お名前		所 属	
住 所	(町名まで)		
T E L		F A X	
メール			
質問があればご記入ください			
<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 託児(6ヶ月～3歳/先着5名) ※ご希望の方は、 <u>2月22日(金)</u> までにお申込みください。			

【個人情報について】 ちがさき市民活動サポートセンター事業に関する連絡にのみ利用いたします。

▶▶申込・問合せ：ちがさき市民活動サポートセンター

TEL/FAX 0467-88-7546 Email s-center@pluto.plala.or.jp